

## 長崎短大代表学生による日本茶道の韓国姉妹大学での披露及び 茶道大会での韓国・中国茶道受入事業

International exchange programs : Japanese tea ceremony demonstration at the sister school in Korea and welcome ceremony for the Korean・Chinese students in the tea ceremony party at Nagasaki Junior College

李 載宇、戸田 恵理子、新井 浩之

長崎短期大学は建学の精神である「日本人の誇るべき徳性と品格の香り高さを身につけること」のもと、すべての学生たちは茶道の精神と作法を勉強している。韓国の姉妹校である釜山女子大学も設立理念として「忠孝精神」と「礼儀の根本である茶道精神」を基礎とした教育を実施しているため、茶道の教育を通じた交流を続けている。毎年行われる国際交流の流れとしては、10月の釜山女子大の学園祭に長崎短期大学より参加し、茶道「鎮信流」を披露した後、釜山女子大学の学園祭で優勝したチームが12月の長崎短期大学の茶道大会に参加してきた。

2019年10月23日から25日まで、長崎短期大学の韓国姉妹校である釜山女子大学の学園祭に本学の保育学科学生14人と教員3名が参加し、50年以上継続している基礎科目「茶道文化」で教育している茶道「鎮信流」の点前を披露した。まず、本学からの釜山女子大訪問の詳細なスケジュールは、次の通りである。

### 10月23日（水）

- 09：20 福岡空港発
- 12：00 釜山女子大学校着、昼食
- 15：00 総長と面会
- 16：00 韓日交流会参加

### 10月24日（木）

- 10：00～11：00 釜山女子大学校
- 点前準備と学生交流会（ワークショップ参加）・日本文化紹介見学
- 13：00～13：50 茶道のお点前披露、片付け
- 14：30～15：30 韓国の茶道見学と韓服の試着体験
- 15：40～17：00 航空運航科スピーチ大会見学
- 16：00 釜山外国語大学訪問

### 10月25日（金）

- 10：00 釜山韓日親善協会訪問
- 14：00 金海空港発（学生14名 教員2名帰国、李はソウルの姉妹校訪問）

釜山女子大学のチョン・ヨンウ総長と面談をする際には、総長から「韓日関係は冷え込んでいるが、教育に国境はない」と言葉を頂いた。昨今の韓日関係に対して出発前から心配をしている学生もいたが、実際に韓国で滞在する間、学生達はどこでも歓迎され、お互い勉強してきた言葉を使い、文化を共有しながら交流した。2019年12月7日から9日までは、釜山大学からは代表学生8人と教員2名が佐世保市を訪問し、長崎短期大学の第43回茶道大会で韓国茶道を披露した。釜山女子大学の訪問の詳細なスケジュールは、次の通りである。

12月07日(土)

- 10:00 福岡空港国際線着
- 11:00 福岡空港国際線発
- 12:50 富士国際ホテル 着 (茶道荷物をおろし、会場の確認)
- 13:30 ホテルローレライ 着 (チェックイン)
- 14:30 ハウステンボス散策
- 18:30 教職員歓迎夕食会

12月08日(日) ※茶道大会当日

- 09:00 茶道大会出発式
- 10:00 釜山女子茶道大会お点前披露
- 13:00 昼食 (会場: 玉屋7階文化ホール 点心席)
- 14:00 14:00 ~ 14:20 立礼9席目、15:00 ~ 15:30 濃茶7席目
- 16:00 茶道大会修了式
- 17:10 バス ホテルローレライ着
- 18:30 歓迎夕食会

12月09日(月)

- 09:30 ホテルローレライ発、見送り

第43回茶道大会は長崎短期大学による日本茶道、釜山女子大学による韓国茶道、厦門大学嘉庚学院による中国茶道を地域住民に披露することができ、より国際色豊かな大会となった。茶道大会が終わった夜の交流会にも長崎短期大学の学生22名、釜山女子大学の学生8名、厦門大学嘉庚学院の学生14名、理事長・学長をはじめ関係者の方々が参加し笑い声が絶えない夕食会となった。日・韓・中の3国の交流は政治などの面では解決すべき課題は多いが、今回のような茶道教育を通じた交流、民間レベルでも交流はこれからも絶えることなく、いつまでも続いていくと信じている。

長崎短大代表学生による日本茶道の韓国姉妹大学での披露及び茶道大会での韓国・中国茶道受入事業

